

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

会長 佐藤 幸彦
幹事 村上 堅二



第1775回例会

令和5年9月21日(12:30～13:30)

○ソング

- 我等の生業

○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長（ホームミーティング報告、ありがとうございました。）
- 金田昇会員（彼岸まで、でしたが涼しくなってきました。ロータリーを楽しみましょう。）
- 永野文雄会員（ホームミーティングの発表者、ありがとうございました。）
- 根本あゆみ会員（HMでは沢山の皆さんにご利用いただきありがとうございました。久しぶりの例会出席で少し緊張してます（笑））

【今週の仮メイクアップ会員】

- 9月5日 ホームミーティング 第2班
運天直人 鈴木浩一郎 金田昇 矢田部錦四郎
鶴丸彰紀 西山よしえ 鈴木信教 阿部克弘
村上堅二
- 9月11日 ホームミーティング 第6班
中目公英 池田浩章 十文字光伸 兼子聡
永野文雄 藤田龍文 白岩修一 佐藤清作
- 9月11日 ホームミーティング 第8班
沼田重一 高島裕 鳴島三夫 宮本多可夫
松永紀男 鈴木典雄 増子国安

▶第1775回例会出席状況 (R5年9月21日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	53名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	67名
Ⓒ ①の出席者数	25名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	1名
Ⓕ ②の出席者数	8名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	34名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	61
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	55.7%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間

佐藤幸彦会長



皆さん、こんにちは。食事されてる方はそのまま食べながら聞いていただきたいと思います。9月の末近くなつてまいりましたが、結構表が涼しくなつてきておりますので、季節の変わり目というのは体調崩しやすいと言われておりますので、朝晩冷え込んでくかと思ひます、一枚はおる等々しながら体調崩さぬようよろしくお願ひしたいと思います。県南地区の話題でございますが、今、「しらかわゴルフツーリズム」というのが始まつております。これは9月1日から11月末までやっておりますが、8つのゴルフ場と観光地が9つが参加しております。そのうちの3つを回れば景品がもらえるかもしれません、応募できますよ、という案内なんです。ゴルフやられない方も観光地、例えば近くですと白河駅前の観光ステーション、またはまるごと西郷館、または泉崎カントリーヴィレッジ等々、9つ。その3つのスタンプを現地に行つて貰えれば応募できます。ゴルフやられる方は3つのゴルフ場を回るといふ形になるんですが、応募してみたいかかでしょうか。さて、ロータリーの話でございますが、残念なお知らせでございます。仁平喜代治会長が9月末をもって退会ということで、体調ということらしいんですが、本日は欠席でございますが皆さんにご報告申し上げます。来週、9月末例会で懇親会があるんですが、その時仁平会員来ていただいて一言でもいただければなと思ひております。さて、皆さん週報を見てお気付きかと思ひますが、週報の表紙に今週の仮メイクアップ会員という形の名前を挙げさせていただくことになりました。今年もいろいろCKB野球大会とか、米沢にお伺ひしたりとかしてわけでございますが、行ったメンバーの記録を残すことも大事ですし、出席率も算定されますので、後程村上幹事のほうからメイクアップの用紙の説明があるかと思ひますが、他のロータリー行った場合とか、個人で行つた場合、訪問した場合とかもメイクアップになりますので、どんどん提出していただければと思ひます。100パーセント目指してよろしくお願ひしたいと思います。来週でございますが、アメリカ大使館からジョン・ナイリンさんをお呼びして講話をいただくわけでございますが、私の一つの今年の目標としましてオープンでありたいと。オープンというのは、ロータリーって何やってんのかという質問受けた人は一回食事だけでも食いに来なよという感じで、軽い感じで是非例会誘っていただければなという考えでございます。是非ロータリーを知ってもらふ、もしくは入会予定者をお呼びするという形で、どんどんお

誘ひ合わせの上例会に参加していただければと思ひます。最後でございますが、今日もホームミーティングの報告でございますが、時間が多分余るような予想をしてるんですが、今年のもう一つの目標がありまして、この演台で一年間に1回は何かしら喋っていただきたいと。会員メンバーが、67名全員が1回はここに立つて何かしら喋っていただければなと思ひておりますので、今日のホームミーティング終わった後に何人かご指名されてるかと思ひますけれども、是非いろんな形で皆さんにここで発表いただければと思ひます。

■幹事報告

村上堅二幹事



- 米山記念奨学会事務局長 柚木裕子：ハイライトよねやま282
- 国際ロータリー：ブランドニュース・公共イメージ向上に力を注ぐ
- 比国育英会バギオ基金会長 浅田豊久：「バギオだより」配布のお願い

- ガバナー 右近八郎、青少年奉仕委員会委員長 大木和彦：青少年奉仕委員会セミナーのご案内〈ローターアクト委員会・学友委員会合同〉
- ガバナー 右近八郎、RI規定検討委員会委員長 鈴木邦典：2025年規定審議会・制定案の提出について（報告）

■委員会報告

○バイク愛好会

矢田部錦四郎会長



皆さん、こんにちは。『ロータリーの友』に全国のツーリングとか、いろんなクラブ名は違うんですが、そこにロータリーでも全国にツーリングのクラブがあるんだということを知りまして、金田昇会員から言われまして、今フェイスブックのアプリに私も登録してます。いつかこういうバイクを愛する方々、そしてロータリーを共にする方と一緒に走ってみたいなという部分もありますので、今後そちらのほうに発展していけばいいかなということ考えてます。今回、国際ロータリー2530地区白河西ロータリークラブ、会長佐藤幸彦さんから、401号の美里村から昭和村に抜ける博士トンネルが開通したよということで連絡をいただきました。普通バイクは峠道を攻めるんですが、やはりロートル化したバイク愛好会なので、できるだけくねくね道じゃなくて真っすぐな道路を走りたくなつたのか、一応そのトンネルの開通でツーリングを企画してくれということで今回企画しました。今回、その博士トンネルと羽鳥湖に天栄から抜けるトンネルも開通してるんですね。ですから、天栄村から羽鳥に行くあのくねくね道路もなくなつて、かなり羽鳥湖方面に行きやすくなつてます。そして、最後は甲子トンネル。トンネルを3

つくぐって帰ってきたいと思っております。日程が最初、フェイスブックのほうのメッセージには10月8日に載せたんですが、ちょっと変更になりました。10月9日月曜日。あまりひどい雨の時は中止になります。よろしくお祈りします。集合場所は、島田会員のセブンイレブンを予定しております。出発は8時ということで考えています。是非、参加できる方はバイクの大きさは問いませんので、是非私のほうまで来ていただければと思います。

■本日のプログラム

ホームミーティング報告

○第2班

鈴木浩一郎会員



皆さん、こんにちは。ホームミーティングの2班の報告をさせていただきますと思います。2班は、9月5日火曜日18時30分より、横町の「サンサーラ」さんで開催をさせていただきました。メンバーは、運天班長をはじめ、

金田パスト会長、矢田部パスト会長、阿部会長エレクト、村上幹事、鶴丸委員長、鈴木信教会員、西山会員と書記にわたくしで、全9名全員出席ということで開催をさせていただきました。私、若干遅れたわけじゃないんですがぴったりくらいに行ったんですが、もう既に皆さんスタンバイ出来ておまして。本当に運天班長が、アットホームな雰囲気づくりをもう既にしてくれていたんで、すぐにでも始められるような状況でした。そして、金田パスト会長からもいろいろ気遣いがありまして、もう大変和やかなムードで最初から楽しい雰囲気スタートさせていただきました。本当にありがとうございます。また、金田パスト会長から私と西山会員にこのようなものをプレゼントしていただきまして、楽しいロータリーを知る上で、本当に最初にしっかり理解しておけよという意味合いのかなと思って、私もゆっくりですが今もちょっとづつ読ませていただいております。一年後にはこれちゃんとしっかり読んで人に教えられるくらいになればなんては思っております。ありがとうございます。そして、まず2班のホームミーティングはまず細則の読み合わせのほうを先に行いました。私のような新人会員、1年経ちましたけどまだ新人、本当にまだ歴史は浅いたいで出席もしてませんので新人同然ですので、細則をしっかりと読み合わせてから、楽しいロータリーってことについてもっと深く追及してこうということで、敢えてテーマ2の細則の読み合わせから行いました。この読み合わせで、委員会の役割や責務だけでなく、そこから枝分かれしたいろいろな事を学ばせていただきました。私もこの細則を読み合わせたことで、何個かすごく疑問点も生まれまして質問もさせていただきます、すいません、これ私の個人的なもの

なんですけども、理解した部分なんですけども。例えば、シスター委員長というのは前年度の幹事だとか、ロータリー情報委員会はパスト会長、会長経験者で構成されている。ロータリーアクトは若い青年の組織。青年会議所みたいな団体よりもちょっと若い団体であると。また、インターアクトというのは高校生の組織。場合によっては、中学生で組織される場合もあるよというところ。他には委員会の名称。これはずっと私も疑問だった部分なんですけども、例えば委員会の名称は基本的に全クラブ共通だと。けども、メンバー数とかクラブ規模、必要に応じて委員会数を増減できるんだよというところを教えてくださいました。また、細則以外のところでもいろいろ教えていただいたところはありまして、例えばガバナーとはR I会長の意向、ロータリーの目的を遂行してもらう伝えるつなぎ役であり、各クラブの世話をする役割。そこに序列はないよと。全員平等で民主的だと。そういったところを金田パスト会長をはじめ、矢田部パスト会長や阿部会長エレクト、村上幹事から沢山補足説明をしていただき、ただの読み合わせじゃなくてロータリーを深く知る時間というか、有意義な時間となりました。テーマ1の「楽しいロータリーにするために」というところで、その細則の部分が非常に長く時間を取りまして、話をしていたということもあって、そこは皆さんもだいぶ喉が渇いてきたということで、喉を潤しながら楽しんでやりましょうということで、その後もうご想像どおり楽しいロータリーを私も体現させていただいたんですが。私もこの楽しいロータリーにするためにはということ、まずはこのせっきやく機会をいただいたこのホームミーティングというのにちゃんとしっかり出席することだなあと一つ思いました。2班には、金田パスト会長、矢田部パスト会長、二人の会長経験者おりましたし、ロータリーの話だけでなく、仕事や趣味、プライベートなどの話、例会だけの短い時間ではなかなか沢山のひとと話すことはできませんが、こういった少しお酒も入って時間と共に話も深まっていきまので、こういった時間ってすごく大事ななというふうに思いました。やっぱり普段なかなかこういう例会だけでは身近にお話することもない方々とも、ホームミーティングの場というのは一緒にお話しできる機会でもあり、こういったホームミーティング自体が楽しいロータリーのきっかけになるんじゃないかなというふうに私は思っております。ですので、ホームミーティングの回数を増やすということも、この楽しいロータリーを体験してもらおう一案なのかなというふうに考えております。それと、鈴木信教会員なんですけども、なかなか例会には出席できないということだったんですけど、このホームミーティング出席してもらいまして、出席も少ないので皆さんに自分の事もあまりわかってもらえないとかっていうところもあるようで、楽

しいロータリーということについて自分の人となりも含めたところで、是非卓話をしたいというふうには本人からの申し出があった事を付け加えさせていただきたいなというふうには思います。私も入会してもう3回目のホームミーティングになりまして、ほんの少しだけ今までよりは腰を据えて参加できたなと。1回目2回目以上にこの3回目、非常に楽しい時間にもなりまして、また続けて出席したいなというふうには思ったホームミーティングでもありました。運天班長はじめ2班の皆様には楽しい時間と沢山の学びをいただきましたので、本当に心から感謝を申し上げて非常に簡単でございますが2班の報告とさせていただきます。

○第6班

池田浩章会員



皆さん、こんにちは。第1回ホームミーティングの第6班の書記を務めました池田です。第6班は9月11日月曜日18時から南湖の「花文」さんで行われました。「花文」さんは白河ロータリークラブ会員でございます、何故南湖で「花文」さんでやるのかというのは、中目さんが南湖愛を大変持っております、それで毎回中目班長さんが班長やられる時は必ず「花文」さんを使うということでございました。今回参加した方々は、まずベテラン会員さんのほうでは、永野文雄会員さん、そして佐藤清作会員さん。それから中堅どころといたしましては、藤田龍文会員さん、兼子聡会員さん。若手のほうから十文字光伸会員さん、白岩修一会員さん。書記の私と班長中目さんということで、8人全員が出席されました。中目さんのほうから、今回のホームミーティングのテーマ1、2と語っていただきましたが、先程の鈴木さんと同じように我が班もテーマ2からスタートということになりました。白岩会員さんが参加したメンバーの中では一番若いということで、他の方々は十文字さんを除いてロータリー歴が10年以上ということで、大体皆さん細則のほうは、よくはわかっているということで白岩さんが読み合わせを行うということで、白岩さんから何かこうわからない事柄や文字等があった場合においてのみ、そのわからなかった事に対していろいろと質問なりしていただいて、わかる

ところはみんなで話し合うというような形で行われました。最終的には、白岩さんのほうからは何も質問等はありませんでしたので、2のほうはそのような関係でほとんど終わってしまいました。続きまして、次にその1のほうの課題に移りまして、一人一人どのように思っているか話していただくということで、まずベテランのお二人からは、特に永野会員さんは入会してからもうずっと100パーセント出席ということで、とにかく出席しないと其の良さ楽しさというものはないと。とにかく出席が一番だということござい

ました。また、もう一人の佐藤さんもまさに出席しなければ何事もわからないということでもございましたので、出席が一番大事だなということをお願いしておりました。続きまして、中堅どころの兼子会員さんはみんなが参加できるような、とにかく事業を構築しなければならないと。具体的にどういった事業がございませうかということだったんですけども、それは飲んでからぼちぼち出てくるというようなことで、その時の回答はございませんでした。続きまして、若手の十文字会員さんからはとにかく急に押し付けてもなかなかアイデアは出てこない。余計詰め込んでしまっただけは、逆に躓いてしまって事業が上手くいかないだろうし、その時の会長さんや委員長さんがやろうとすることに対して、参加するというに楽しめとかそういったものが出てくるのではないかとということで、自然な形でこうなったらいいんじゃないかなという意見がございました。続きまして、藤田会員さんから、若い方は職場からなかなか参加できない。普通わかってる方であれば他のロータリーさんの所に訪問したりという手もございませうが、ホームミーティング的な事をやっているロータリーさんは少ないので、ホームミーティングは会員がほとんどの方が参加できる出席できるということがございまして、例会とは違って先輩の方々と綿密に話ができたりする良い面を持っておりますので、そのようなホームミーティング的なものをどういった形でやるか具体的にはなかったんですけども、そういったホームミーティング的なものを構築してけば会員さんも楽しく参加できるんじゃないかなというご意見がございました。また、各委員会年一回は必ず委員会というものを開いて、ミニホームミーティング的なものを作りまして、皆さんが少しでも親しみやすくするようなことを行えば楽しく参加できるのではないかとご意見がございました。例としましては、先程発表されましたセブンイレブンの鈴木さんとか、また島田さんとか、今まではなかなか参加されて顔を見ることもほとんどなかったんですけども。ある意味、半強制的に、委員長さんとか副委員長さんに役目を与えれば、自分なりに考えて出席するということであるんじ



やないかなということでありまして。そういう参加しにくい方にはある程度強制をして参加していただければ、そのうち慣れてきまして自ら楽しんで参加するようになるのではないかなというご意見がありました。結果的には、鈴木さんや島田さん。そしてここ1~2年スリーピングでありました松永さんとか見ていると、楽しく委員会をやっているという姿が見られて、ある意味そういった半強制的に参加させるのも一理があるなというふうに思いました。この辺で止めたいと思うんですけども、一つ皆さんにちょっと題からは外れてはしまうんですけども、大変良いお話がありましたもので、その辺お話をさせていただきます。それは中目班長さんが、中目さんといえば南湖神社の宮司さんでありまして。年間にお賽銭箱には、うん億圓というお金が入ってくるそうのございまして。その集まったお金、特に1円玉5円玉を大きな袋に詰め込んで、サンタクロースさん、大黒様のような感じで銀行さんのほうにその小銭を持って行くということで。持って行くと行員さんから、また来たという感じで白い目で見られてしまうということであったんですけども。何故、そういった事をするかということ、それは従業員さんとか、ご自身の所得税やら県民税といった税金関係のお金として銀行に持っていくそうです。そうしますと手数料が取られないで済む。それは神社とかお寺とか、そういう税金の払わなくていい団体、それだけではないんですかということ聞いてみましたら、そうじゃなくて一般の企業も個人も、手数料を取られることはないそうですので、是非、度胸試しに納税する時にはそういうふうにしてみては。今、小銭を500枚ですか、1円でも両替とかに持っていくと手数料として最低でも550円、取られてバカみたいな思いをします。小銭の有効利用ということでやってみてはいいのではないかなと思いました。いろいろ楽しい白河の未来を考えるような土地の事とか、いろいろと開発にあたってのテクニクとか、建設業の方々やそれに携わる不動産の方々、また観光業の方々、将来の白河をしょって立つような方々がおりまして、その辺で為になるようなお話はあったんですけども、あまり喋れない私が話すところがないような事を喋ってしまいますので、今回はこの程度にいたしまして私の第6班としてのホームミーティングの報告は終わりたいと思います。

○第8班

高島裕会員



皆さん、こんにちは。第8班は、班長に沼田会員さん。それから、メンバー的には宮本多可夫会員、鳴島三夫会員、鈴木典雄会員、松永紀男会員、増子国会議員、私書記として7名。湊さんはちょっと都合がつかずに欠席ということになってしまったのですが、7名で開催をさせていただきました。9月11日月曜日、先程の池田さんと同じ日時だったんですが、6時半から「赤門」において開催をさせていただきました。まず、テーマ1の「楽しいロータリーにするには」というふうなテーマでありましたが、先程松永さんが欠席に関して言われてましたので、私のほうでカバーしてあげたいと思っております。昨年度、例会は欠席がちだったんですが、イベントには出席していましたよということでお話をいただいております。他のクラブと比較したら楽しいと感じていますので、現状維持でよいのでしょうか。今年度は心を入れ替えて佐藤会長のため出席をさせていただきたいと思っております。欠席するたびに1万円のスマイルを払うということでお話をしていたような気がしましたが、これがあくまでも私の記憶が正しければの話ですね。西ロータリークラブは、メンバーが多いということで他のクラブに比べると沢山いろんな方と知り合える出会いの場であるということ班長さんのほうからいただきました。義務的な感じを緩めることによって、そしてゴルフ交流、ホームミーティングの交流は非常に楽しいと感じる。または、こういったホームミーティングの機会なんかは数が沢山あればあるほど親睦が深まるのではないかなというお話もいただきました。会員さんの中には楽しむとか楽しみたいという以前に、出席するのがなかなか職業柄大変だという方もいらっしゃいましたし。あとは例会ですね、例えば今日の例会で最後に次週の例会の案内を詳しく内容まで周知してあげたら、興味のある方が出てくれるんじゃないかなんていう意見も出ました。どちらにしても、やはりこういったロータリーっていう場はいろいろな方の集う場ありますので、例会の中に10分でも15分でも何か会員さんと同じテーブルの方以外と会話ができる、仕事の話をや取り取りできる、そんな時間があってもよいのではないかなんていう意見がございました。こういった部分を参考にしていただければなというふうに考えております。テーマ2のほうの細則の読み合わせについて各委員会の内容を知るという部分だったのですがこちらは、皆さんで意見を出すというよりは、どちらかというと宮本先生に司会進行をお願いして講師になっていただくような形でまず定款の改正だったり、規定審議会の話だったり、あるいは年次総会、理事会の決議の報告。今回は、昨年度より理事会の報告

をうちのクラブですと週報に載せますよということをやっているというお話をしていただきました。各委員会のお話をさせていただいた他に、例会が何故昼と夜になったのかなどという説明をしていただきました。これはその時にいただいたお話ですと、忙しくて昼間だけだと出れない方がいらっしゃるということで、昼と夜の両方に配慮した形で例会を設けたんですよ、というふうなお話もいただきました。会員増強委員会も、過去には3つの委員会に分類されていたというふうなお話をいただいたり。各委員会について、過去こんな事があったとか、あんな事があったなどというふうなお話を含めて説明をいただいたところがございます。印象に残ったのは、増子会員なんかやはりIMって何ですかとか、次に会長をやる方はエレクトって言うんですかというふうなお話があった時点で、やはりこういうところから会員の皆さんには進めなければいけないのかなというふうな感じがありました。また、年1回のロータリー情報委員会だけではなかなかこういった知識を深める場が足りないのではないのかなというところから考えると、やはりホームミーティングも年に2~3回ぐらいあっても悪くないのかなというふうに感じておりました。そんな中、きっちり二つの項目を終わらせてからの飲食に入ったわけですが、大体1時間程度そちらの二つのテーマで時間を費やした後にお酒をとということで飲み物食べ物いただきました。まず最初に、日頃からお世話になってる方が来るということで、お肉のお刺身を出させていただきまして、そちらを召し上がっていただくからの中華というふうな形で進めさせていただきました。その中では様々なお話が出まして、今噂になってますビックモーターの話が出てきたり、あとは若者の車離れ。これは班長さんが、私車好きなんだよねなんていう話から、こういった若者が今、車乗らないし乗っても走ればいいみたいな感じになってきちゃてるしちょっと違うんだよね、みたいなお話があったり。あとは、墓じまいの話が出てきたりもしたりしていました。なかなか墓じまいも地方のほうでは進んでまして、なかなかお盆とか彼岸に墓参りに来るというふうなことも少なくなってきたのではないのでしょうかということで、そういったお話がありました。そんな中時間も迫ってきまして、沼田班長もお土産に奥様に焼きそばを買っていくというふうなお話がありました。そこから話が深掘りされまして、奥さんの機嫌の取り方ってどうしてるんですかって話になりました。結構皆さん、奥さんの機嫌の取り方など日頃からコツコツと気遣いしてる。急に変な優しい態度を取ると怪しまれるよなんていう話も出たり、なんか奥様の機嫌の取り方が結構メインのテーマになってしまったような内容でしたが、結構充実したお話でした。沼田班長がお土産を買った際に松永会員もお土産を便乗して買っ

てはいたんですが、家と方向はちょっと違う方向に持ってたので、どちらに帰ったのかは私はわかりませんが。そんな中、飲んでる最中は増子会員もほぼタバコ吸いに表に出てるか電話に出てるか、ほとんど中にいなかったんですが。どうやらその電話の主は、先程池田さんの班にいらっしゃった白岩君と新白河駅のほうで待ち合わせをしていたらしく、終わると同時に首輪の放たれた犬のように沼田班長に、道中新白河で降りてくださいと言いながら代行に乗っていったというふうな流れでございました。松永さんは何故か西郷のほうの駅のほうに歩いて、焼きそば持って出かけてしまいましたが、そちらはどこら辺に行ったのかはちょっとわかりません。そんなことで、ホームミーティングは本当に非常に有効なロータリーの親睦活動の一つの手段だなというふうに変更を感じたところでありました。今回参加された皆様には大変お世話になりました。そして、特に沼田班長におかれましては、皆さんの日程調整から終日終わるまで本当にいろいろお世話になったことを心より感謝申し上げたいと思います。以上で、第8班の報告とさせていただきます。

2023-2024年度 第3回理事会

日時 令和5年9月14日(木)

【報告事項】

1. 米沢中央RCとのゴルフ・合同例会について
10月3日に米沢中央様が来白されます。懇親会にも15名が参加されますので、メンバーの参加を呼びかけます。
2. ジロ DE shirakawaについて
予算通りに10万円の出金を 予定しております。
3. 地区大会について
初日参加者4名・2日目22名の参加申し込みがありました。
4. その他
CKB大会で、資金が不足と言う事でしたが、会員に寄付を募ることは理事会後のはず。不適切だったと言わざる負えない。寄付は¥69,500集まりました。不足金額を超えた募金が集まりました。超えた金額が次年度に繰り越してもらう様お願い致しました。

